

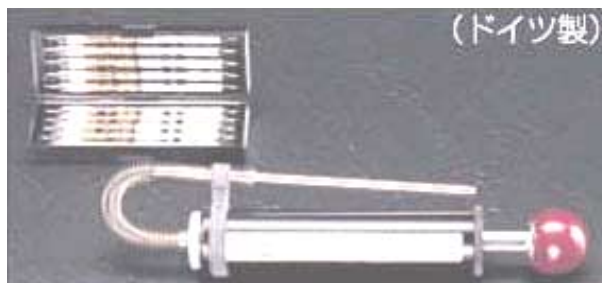
# EA770F(COガステスター)取扱説明書

(ドイツ製)

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

## ブリゴン ガステスター COと他の気体の測定

不完全燃焼や燃焼温度が低下すると排ガスの中にCOが発生します。COは無臭ですがたいへん有毒なので、多くの国で政府が排ガス中および作業環境におけるCOに限度を設けています。最も一般的には、これらの限度は排ガスでは、0.1% (1000ppm) 作業環境では 0.005% (50ppm) です。NO/NO<sub>2</sub>のような他の有毒かつ汚染ガスもブリゴンガステスターで測定できます。



### [測定器]

ブリゴンガステスター、ストロークカウンターおよびCOテストチューブ

測定範囲：0.001～0.03% (10回で)

0.01～0.3% (1回で)

指示：白から茶/緑

精度：±5%～10%

### [操作方法]

ブリゴンガステスターは、排ガスあるいは他の気体を決められた一定量シリンダーの中に吸い込みます。その気体は温度が高すぎると精度の高い結果が得られないので、シリンダーの中で冷却され、テストチューブに導かれます。

チューブの中の試薬は色が変わり、パーセントはチューブの目盛を読み取ります。

### [測定]

テストチューブの両端をガラス切りでカットして下さい。

矢印に従ってテストチューブをノブの方に差し込んで下さい。

ノブを押しながら右に回して装着して下さい。ポンプのノブは十分に差し込んで下さい。

テストするガスの流れの中にサンプリングチューブを差し込んで下さい。

ノブを持ってシャフトをとまる所までひっぱり出します。それから少し抵抗がありますが押し込みます。ストロークカウンターがストローク数を表示します。

CO含有量の測定には普通 1回のストロークで結構です。

1回ストロークすれば測定範囲の 0.01～0.3%の量が得られます。

もしチューブの中の色が変化しなかったら、あと1回(合計で10回)できます。

10回ストロークすれば 0.001～0.03%の量の測定範囲は満たされます。

CO含有量を測定する時、測定値は計器の換算表を参照してパーセントから ppmに変えられます。

### [保守]

特に保守の必要はありませんが、シリンダーの中のプランジャーには時々ブリゴン潤滑油をさして下さい。

### [テストチューブ]

ブリゴンCOテストチューブの寿命は約3年です。

COチューブの中の色が変化しなかったら、あと1回(合計で10回)できます。

子供の手の届かない所に置いて下さい。

使用済みのチューブの処分にも注意して下さい。

株式会社 エスコ

本社/〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

東京/TEL (03)3450-4003